社説

マツキンレー氏の當撰

去る十九日ニウヨークより本社に向て特發したる電信は米國セントルイ市に開きたる合衆黨の大統領候補者撰擧會に於てマツキンレー氏の當撰を報ぜり共和黨の撰擧會は未開にて何人が推撰さるべきか知る可らざれども近來同黨の勢力振はざるに反て合衆黨は恰も日の出の勢にて全國を風靡せんとする有樣なれば其候補者たるマツキンレー氏は取りも直さず次期の合衆國大統領に當撰したるものと見るも差支なかる可し扨み代るに合衆黨政府を以てするとなれば米國の政界は素より多少の變動を免れざる可し其變動が我日本に及ぼす所の影響は如何と云ふに先づ差當り我國に關係あるものは金銀問題關税問題日本品排斥問題等なる可し而して金銀問題に就ては合衆黨の大統領候補者撰擧會に集りたる十州の代表者は萬國一致して複本位制度を採用するに至らざる間は金貨本位を維持し銀貨の自由鑄造に反對す可しと決議したる由なれどもマツキンレー氏は銀黨中の有力者なる其上に合衆黨の重立たる人々の中には銀山を所有して常に銀價の回復を願ひつゝあるもの多しと聞けばマツキンレー氏の當撰は少なくも銀の爲めに此上不利益なる政略を取るが如き懸念はなかる可し故に日本の如き銀貨國は差向き金銀の釣合ひに大變動なしとして安心す可し次に關税問題に就ては同氏は有名なる保護税論者なるに米國にては近來頻りに日本製造品の排斥運動行はれ本年一月シカゴ市に開きたる米國製造業協會の大會に於ては滿場一致を以て日本品排斥の爲め保護法を發見せんことを代議院に建議するの決議をなし又本年三月ヂヴァダ撰出代議士ニユーランヅ氏及びミンチンツタ撰出代議士トーニー氏は日本品排斥に關する決議案を代議院に提出したることあり殊に合衆黨は此問題を以て大統領の撰擧を爭はんとまで熱心し居る由なればマツキンレー氏にしていよ〳〵就任の曉には現行の關税法を改めて大に保護主義を擴張し隨て日本品の輸入に對して排斥の政略を採る可しと憂慮するものもあらんかなれども我輩の所見を以てすれば凡そ撰擧競爭の際に撰擧人多數の歡心を買はんと勉むるは何れの國にても同一にて之が爲めには自分心にもなき世辭を振りまき勉めて撰擧人の意を迎へて議論するの常なり其例は我邦の議員競爭に就ても知らるゝことなれば況して米國の如き撰擧競爭の激しき國にては一層の甚だしきものあるべし左れば其競爭の際に世辭半分に喋々したる議論を以て他日愈々施行さるゝものと信ずるは誤りにていよ〳〵當撰して實際の事を議する場合となれば自から其の議論も變ぜざるを得ず況んや大統領の如き樞要なる職に在て一國の安危を雙肩に擔はんとするものに於てをや故にマツキンレー氏が當撰せば直に關税法に大變革を加へ又日本品に對して排斥論を採用す可しと信ずるが如きは大早計と云はざるを得ず我輩は同氏が當撰の曉に於て日本品排斥の爲めに其人を得たるを祝するものなり

○野田、普代の慘狀（六月二十一日）

於普代字鳥居　對馬健之助

今朝午前六時久慈八日町を發して徒歩す道路は前日に比し數倍險惡にして牛も馬も速度に些少の差なきは無し馬も跋扱を上下するに意を用ふるの慣習積みて性鈍となりたるに由るならん殊に野田村より下安家村に至る二里間は沙濱にして一歩を進めば半歩卻退す困難言ふ可からず八日町に在るの時みの事あるを聞きたるも變後人馬拂底を告げたる事とて纔かに近村の農民を雇ひ得たりしが普代（八日町より六里餘）に達するや大雨盆を覆へし且つ脚部疲れて一歩も進む能はず已むなく午後四時旅舍に投ず

●野田村●　途に野田村を經由す村は戸數百三十餘戸なりしに二十餘戸を遺して他は悉く流失し又は潰滅して其狀久慈湊に異ならず牛馬の斃死したるもの尚ほ所々に在りて臭氣堪へ難し死傷人員を詳にせざれども四百餘名を下らずと云ふ

●佐藤貞次氏●　は此村第一の富豪家にして酒造業を營み一箇年の收入四千餘圓を下らずと士民の語る所に據れば年々三千圓餘を盛岡市の某銀行に預くると云ふ幸に家族に一名の死傷者なかりしは慶す可きなり此附近の豪家にして全家恙なきは佐藤氏を除きて一もなし

●玉川村●　は野田村の南凡そ一里餘、玉川河口にある二十餘戸の村なりしに今は一戸だもなく一見すれば曾て村落ありし跡さへ認むる能はず死傷人員三十餘名を超ゆると云ふ慘と云ふべし

●下安家村●　は玉川村の南方一里の所に在りて此村も安家川に臨む川は此邊の大川にして川口を距る四五町の所に二大橋ありしも今は橋桁さへ留めず戸數僅か十二戸なりしが全村流失し死亡人員は四十五名なり傷者の數未だ詳ならず

●鳴川文平氏●　は下安家の人にして堀内村の熊谷善六氏と南北十五六里間に一二を爭ふ財産家なり山林二千餘町歩を所有し年々販賣する材木尠なからざりしが海嘯の當日不幸にも全家十七名擧げて死亡し今日まで屍體の發見されたるもの僅に六名に過ぎず文平氏の孫某（當年九才）宇部村の小學校にありしが爲め一命を全ふしたるも齡未だ人生の何たるを解せず人をして特に腸を九回せしむ

●木村總三郎氏●　は普代村字太田名部の豪族なるが氏の家族も亦全滅し獨り十五才の長子宮古町にありて免れたるのみなり

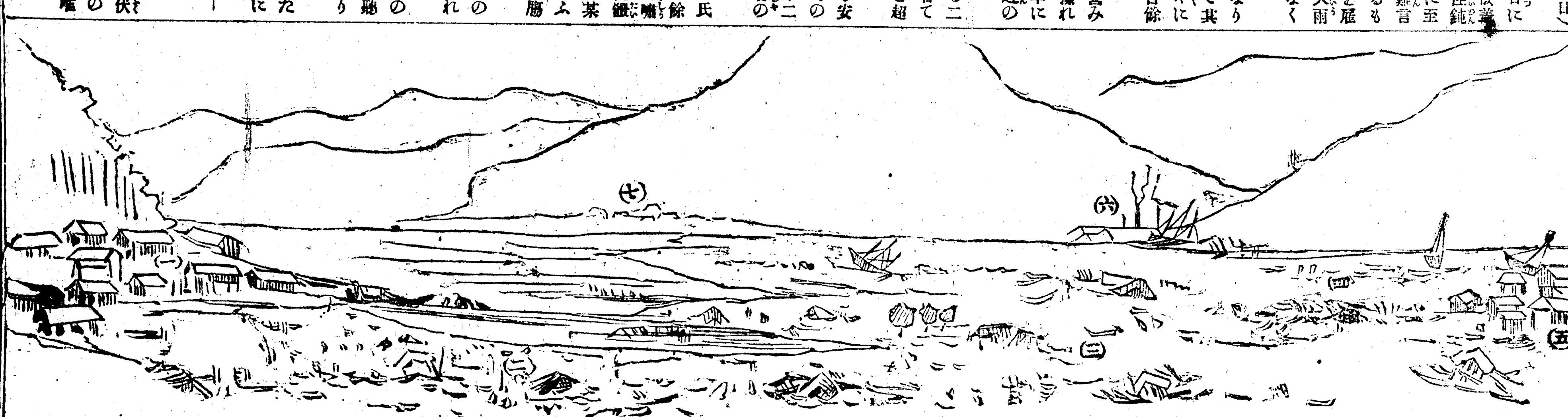
●一歳未滿の小兒樹上に泣く●　變災の翌朝太田名部村の村民屍體を搜索するや五丈餘の樹上に小兒の泣聲を聽き之を救ひたるに幸にして身には些少の傷だになかりしも父母兄弟なく某氏の許に養育され居るといふ

●海嘯の高さ十丈●　海嘯は所々に五丈餘の高きに達したる跡を留めて家屋等に激したる所にては明かに十丈に上りたる形跡を認む

三陸地方慘景（其三）

畫報員　郡島英喜

●釜石町實景の全景●　海嘯一掃して全市街其跡を留めず纔に土藏の點々起伏するのみ此中幾多不眠の窘あり滿目悽愴宛も鬼火燐の如し圖中（一）は釜石町字東濱（二）は同仲町（三）は場所（四）は唯…（五）は濱町（六）は臺村（七）は釜石鑛山製造所なり



●屍體●　去る十五日より今二十一日に至る一…民日々屍體搜索に從事し居るも今日まで發…の僅に三分の一に過ぎず而して昨今海岸に…のは空氣に觸るゝと同時に潰れて其何人た…し難し故に發見すれば時を移さず火葬す是…最も方便なればなり

●普代村の被害●　唯今普代村々長立花源作氏…告したる被害報告書を得たれば左に其全文…者の瀏覽に供す

普代村被害報告書

一、被害部落　字普代　字太田名部　字…
一、流失戸數　七十八戸
內　字普代三十二戸　字太田名部四十…
內六戸
一、現存戸數六十八戸
內　字普代二十四戸　字太田名部一戸…
十三戸
一、溺死人員　三百零八名　內男百四十…
七十七名
內　字普代九十五名（男三十二名 女六十三名）　字太田名…
名（男百一名 女百一名）　字堀內十一名（男八名 女三名）
一、負傷人員百五十三名　內男七十九名…
內　普代百八名（男五十八名 女五十名）　太田名部卅…
堀內十四名（男七名 女七名）
內　重傷（男七名 女十五名）　輕傷百三十一名（男…
一、生存人員五百五名　內男二百五十四…
五十一名
內　普代百六名（男七十名 女卅六名）　太田名部六十…
堀內三百三十二名（男百七十名 女百六十二名）
一、荒蕪土地　田反別二町歩　但普代の…
畑反別四十二町歩（普代四十一町歩 堀內一町歩）　太田名…
宅地反別五町歩（普代二町三反歩 堀內四反歩）　太田名部二町…
一、流失牛馬數　六十頭　牛十八頭　馬…
一、普代　一萬圓　太田名部　十九萬圓　堀…
一、流失動産大凡價格二十萬六千圓
一、救助方法

第一に無難の部落二百十三戸より各一名を徵發し檢視濟の屍體の取片付を取運び又搜索に至り今日（十九日午前九時）迄に始末するものは八十二名に及べり當村は違で目下…なり而して本村に醫師二名有之たるも共…るのみならず一名は負傷し事の用に堪へ…者救護の點に於ては頗る遺憾の事多し又…は無難毎戸より一戸三升づゝの標準を以…發し罹災一名に對し取敢ず四升づゝを與…急難を救ひ置けり而して漸次の救助策は…より罹災戸數一戸に對し五圓づゝの見…して米穀を購入し與ふるときは二十日間は…得べきを以て其間に永久の策を講ずるの…の徵發は小家掛するの運に至るを度とす…岩泉村の有志者より金五十圓義捐をうけ…此金も此儘米穀購入費に差向け置きたり…して負傷者を之に移すの計畫中なり

右報告す

明治二十九年六月十九日　普代村々長　立…

右の外小學校二棟巡査駐在所一棟、漁舍…船大凡五十餘艘、漁夫納屋十三棟流失せし…り入込み居る者は算入せず

○海嘯災地の旅日記

特派員　…

●●●●●惠鐸川までの途上●●●●●●

東北地方に水災ありと聞き俄に出發はしたれ…此地方は始めての旅なれば何れの處に向ふ可…らず兎に角我社員三名は與しく上野より…狩を求め十七日の午後二時三十分發にて東北…